

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

広島協同乳業株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県山県郡北広島町南方字中山10206-4

(3) 業種

0913 処理牛乳・乳飲料製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成22年度を基準年度とし、平成28年度から令和2年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実績排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))									
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量														
実績に対する 自己評価														

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：生産量(t)

温室効果ガスの種類	基準年度の 実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
		平成22年度	平成32年度	平成28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和1年度	令和2年度
エネルギー 起源CO ₂	0.124	0.122	0.131	0.134	0.140	0.149		
		-1.6	-5.7	-8.1	-12.9	-20.2	100.0	
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	0.124	0.122	0.131	0.134	0.140			
		1.6	-5.7	-8.1	-12.9	100.0	100.0	
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	0.048	0.047	0.046	0.047	0.044	0.054		
		-2.1	4.2	2.1	8.3	-12.5	100.0	
実績に対する 自己評価	生産物量増大及び設備老朽化対応による原単位の上昇							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	・電気使用量を前年差7%削減	週一回生産休止日（繁忙期7、8、9月を除く）設定による電気使用量の削減 生産稼働時間以外の各機器の停止
2	A重油使用量の削減	・重油使用量を前年差8%削減	週一回生産休止日（繁忙期7、8、9月を除く）設定による電気使用量の削減 ボイラー台数制御の精査
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	廃棄物の排出抑制	前年比5%削減	排水設備の効率的運用
2	省エネの推進		維持管理
3	ユーティリティー設備の各セクション別使用量の把握		データロガー設置による各機器の使用量把握

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。